

第50回「授業づくり研究会」開催のご案内

研究会代表 安永 悟
(久留米大学 文学部)

この冬も地球温暖化のせいか、不純な天候が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて「授業づくり研究会」の準備が整いましたので、ご案内いたします。多くの皆さまに参加いただき、協同教育（学習）について積極的な意見交換ができることを期待しています。

参加を希望される方は、協同教育研究所のホームページから申込をお願いします。これまで同様、当日参加も受け付けます。案内が直接届いていない方も大歓迎です。皆様とお目にかかれることを楽しみにしています。

なお、本研究会は久留米大学文学部の後援を受けています。また、初年次教育学会の「初年次教育実践交流会」、日本協同教育学会の「九州地区研究会」、全国個集研の「支部研究会」としても認めていただいています。

研究会の後、引き続き情報交換会を予定しています。今回は学内のレストランで開催しますので、参加しやすくなっています。こちらは準備の都合がありますので、参加を希望される方は下記の期日までに連絡をお願いします。

記

1. 日 時 : 2020年2月29日(土) 13時～17時
2. 場 所 : 久留米大学御井キャンパス 学生会館3階ミーティング=ルーム3
<http://www.kurume-u.ac.jp/soshiki/3/access.html>
3. 参加資格: 協同教育（学習）および「協同」一般に関心のある方
4. 参加申込: 協同教育研究所「結風」のHP (<http://yuikaji.me/wiki.cgi>) から
お願いします。

(注意) HPからの申込に対しては自動返信になっています。
返信がない場合は下記「問合せ先」まで連絡ください。

5. 研究会の内容

- (1) 挨拶・導入 60分 (13:00-14:00)
 - a. 担当: 安永悟(久留米大学)

b. 内容：今回は次の内容を予定しています。

- ① 協同の技法をもちいた自己紹介
- ② 協同学習の基礎基本
- ③ 「授業づくり研究会」の振り返りと協同教育に関する最近の動向

(休憩 15分)

(2) 講演「高等学校国語科において求められる資質・能力を育むための授業づくり」

90分 (14:15-15:45)

a. 講師：水野正朗 (東海学園大学)

b. 内容：高等学校国語の目標として「言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力」の育成が掲げられてきています。生徒が学び合い高め合う姿をイメージした国語の授業デザインや、形成的評価にもとづく授業研究について、実例をもとに具体的に検討します。多様なテキスト解釈を巡って個人思考と集団思考をどのように組織し発展させるかが、今回の議論の中心となるでしょう。

(休憩 15分)

(3) 協同教育カフェ (全体交流)

60分 (16:00-17:00)

a. ファシリテーター：須藤文 (久留米大学)

b. テーマ「協調の技能について」

c. 内容：共に学び合うためには、仲間と協力し合うための技能を身につけることが重要です。日頃の実践をふり返りながら、協調の技能の必要性や効果について語り合いたいと思います。

「協調の技能」に関しては、「先生のためのアイデアブック」(日本協同教育学会, 2005)の第7章に紹介されています。

(4) 事務連絡・閉会

1分 (17:00)

6. 懇親会のお知らせ

研究会終了後、下記の要領で懇親会を開催します。場所は学内レストランで、研究会に引き続いて開催しますので、参加しやすくなっています。多くの皆さんに参加いただければと思います。

参加希望者は上記「4.参加申込」と合わせて2月25日(月)までに、協同教育研究所「結風」のHPから申し込んでください。

場所: 学内レストラン「櫂」 時間: 17時15分~19時15分

会費: 3,500円程度

(注意) 直前の取り消しには応じかねます。参加されなくても参加費を徴収することがありますので、予めご了承ください。

問合せ先：ご不明な点があれば、次までお願いします。

安永悟 yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp

以上